



ゆいぐみ 元気っこだより No.6

R2・8・21

はじめてのボディペインティング 楽しかった～

先日、ボディペインティング用の絵の具を使って、黒い画用紙に手の平や指の感触を楽しみながら夜空の花火をイメージして描いてみました。「こんな花火」と言いながらゆっくりと丁寧に手形や指で素敵な花火を描いていた子ども達です。「今度はみんなの体にもペタペタ塗ってみようかな～」と誘ってみると「やるやる～」とやる気満々の子ども達だったので、今日は思い切って遊戯室であそんでみました。大きなブルーシートを敷いて絵の具を目の前でたっぷりと容器の中に入れて準備をすると「海みたい!」「早くしたい!」と待ちきれない様子でした。「走らない」「目の周りにはつけない」ことなど約束してからいよいよあそびの始まりです。「ジャーン」と言いながら両手にたっぷりと絵の具を付ける子、「ねーねー汚れた」と言いながら嬉しそうに体中に絵の具を塗りたいくらいにあそぶ子、色を混ぜながら両手に黙々と塗ってあそぶ子、お腹いっぱい「パンパン」と手形を付けてあそぶ子、準備した大きな白い用紙はあっという間に手形や足形でいっぱいになりました。体に絵の具がつくことには少し抵抗のある子も、手に絵の具をつけて楽しんでいる姿も印象的でしたよ。それぞれの思いの中であそびを楽しむことができ本当に良かったと感じました。あそびが終わった後はシャワーで洗い流してさっぱりしました。水着や体にも絵の具が残っているかもしれませんが、いっぱい楽しんでいた子ども達の姿と思って頂き、お洗濯をお願いします。

